



A R T

All Rikkyo Tennis

立教大学体育会庭球部部報

発行所
立教大学体育会庭球部
〒171 豊島区西池袋3丁目
電話 (3985) 2680
発行人 後藤 孝

来年こそ昇格だ!!

無念の5部降格



伊藤謙哉前部長への感謝

栗原 謙二
庭球部長

立教大学庭球部長として、二十一年間にわたり部の指導に当たられた伊藤謙哉先生が、本年三月に御定年を迎えられました。伊藤先生が部長に就任された一九七二年二月は、現部員の殆どがまだ生まれていなかった頃です。その後立教大学の教務部長、コンピュータセンター長等の要職に就かれ、一九八六年からは体育会長として、新座キャンパス、富士見グラウンドの体育施設と体育環境の整備に努められました。また学外においても、関東テニス部部長監督会会長、全国テニス部部長監督会副会長に選ばれ、大学テニスの指導に当たられました。

このように多方面にわたる長い間御指導と御世話をいただき、ありがとうございました。心より感謝いたします。今後も庭球部に対する御指導を宜しくお願い申し上げます。

伊藤先生の後任として四月より庭球部の御世話をする事になりました。伊藤先生の御足跡の偉大さにはとても及びませんが、OBの皆様の御指導と御意見を頂き、小さな問題を一つずつ解決しながら、学生と共に一歩ずつ進んでいきたいと考えております。四月の関東大学テニスリーグの結果五部からの再スタートということになり、大変申し訳なく思っておりますが、OBの皆様の御指導御支援を今後も宜しくお願い申し上げます。

発刊にあたって

庭球部OB会長 田中 富弥

今年は、残念ながらさらに五部へ転落いたしました。OBの皆さま方には、大変申し訳ございませんと、現役ともども反省しておるしいでございます。今後は、是非とも上位リーグを目指して、頑張らせたいと思っておりますので、あい変わらずの御支援、御協力をお願いいたします。

上部めざして十分な練習を

前庭球部長 伊藤 謙哉

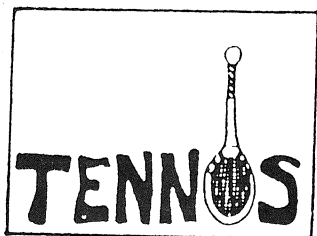
春から夏へと季節が移り、今年もART発行、総会を迎える頃となりました。三部復帰を目指してリーグ戦に臨んだ結果が、まったく予想外の五部転落で、

今年のリーグ戦を振り返り

監督 倉光 哲

リーグ戦の結果として4部より5部に降格という思ってもいなかった結果になり、本当に申し訳なく思っております。昨年の夏の合宿からテニスの試合に勝つための基本的なものを身につけさせようということ、深いボールを何本もラリーが出来るように又一本打った後の素早いコートへのもどりというのを毎日反復練習をしてきました。その結果、ここ数年リーグ戦において他校に見おとりしてきたこの二つの基本的なラリーのボールの深さと素早い動きは最近では今年が一番良く仕上がって良い結果が生れるはずと思っております。しかしリーグ戦全試合を通して足りなかったことが相手の弱点をつくショットが打つまでにいたらなかったということ

です。相手の弱点をついて出ていくアプローチショット、前に出てゆくローボールで弱点に集めることが出来なかったとか、いわゆる野球のピッチャーが打者の真ん中ベルト付近に絶好球を投げた結果で、ポイントを失なっていく繰り返しが多かったわけですね。しかし今年も例年になく基本的なものは現役も相当ハードなドリル練習なども消化し成果が上りました。あとは戦術テクニックを身につければ良いこと、最後の入れ替戦であるのがこの上智大戦に勝てば上の入れ替戦にかかるというような一番の時のプレッシャーの中で全員がコチコチになってしまい、普段の力の半分も出し切れなかったことの克服が必要と考えます。プレッシャーの中のプレーは通常の部内での個人々の試合でも絶対に勝つんだという競争意識を全員がもちながらのぞめばおのずと良いという時のプレッシャーにはなれ、打ちかたはずです。今年の結果的に不名誉な結果に終わりOBの方々には本当に申し訳なく思っております。しかし現役は一生懸命やってくれましたし、二年連続同部校(4部)の上位二校が上の三部に上がったということからも少なくとも3部まではほとんど実力の差がない現状です。現役は来年めざすのでにスタートしております。OBの方々の御支援を宜しくお願い申し上げます。



平成五年度年間予定表

9月	8月	7月	6月	5月	4月
夏合宿(山中湖)	毎日テニス トーナメント 関東学生テニス 選手権大会 〈夏期〉		新入生歓迎会 (6月上旬)	関東学生テニス 選手権大会(春期)	リーグ戦 〈平成5年度〉 関東学生テニス 選手権大会
	2月	1月	12月	11月	10月
	リーグ戦合宿 〈春合宿〉		納会	同立定期戦(未定) 新進テニス トーナメント (1次予選) (2次予選・本戦)	HEADUPトーナメント 新座スポーツフェスティバル 合同練習会 明立定期戦

	上智大	成城大	立教大	東農大	千商大	上武大	勝敗	勝点	勝ポイント	失セット	順位
上智大	○	○ 6-3	○ 7-2	× 4-5	○ 6-3	× 4-5	3勝2敗	3	27	42	③
成城大	× 3-6	○	× 2-7	× 1-8	× 2-7	× 2-7	5敗	0	9	76	⑥
立教大	× 2-7	○ 7-2	○	○ 7-2	× 2-7	× 1-8	2勝3敗	2	19	62	⑤
東農大	○ 5-4	○ 8-1	× 2-7	○	× 1-8	× 3-6	2勝3敗	2	19	60	④
千商大	× 3-6	○ 7-2	○ 7-2	○ 8-1	○	× 4-5	3勝2敗	3	29	37	②
上武大	○ 5-4	○ 8-1	○ 8-1	○ 6-3	○ 5-4	○	5勝	5	32	38	①

平成5年度

関東大学テニスリーグ

リーグ戦結果

第一戦

本学7(D211)2東京農
S511)2業大学

待ちに待ったリーグ戦第一戦昨日の雨によってコートコンディションが悪く、試合進行がどのようなになるのか不安があった。屋過ぎにコートが出来上がり、ようやくダブルス三試合が入ったが、二ゲームをしないうちにまた雨が振り出し中止となってしまった。試合が始まった時の緊張感は何か全体がだるくなり重い感じであったが、味方の応援や自分から燃えるものによって心の底から燃えるものに変っていた。

二日目、やはり昨日の雨によりまた試合開始が遅れた。しかし心の中で自分らのコートにおいて第一戦を出来る事は非常に有利であり、今日は初めから試合を楽しんでやるぞという余裕があった。一ポイント取る度に普通の試合では味わえない興奮がうれしさを感じた。試合をやっている感じが、どちらが先に冷静に考えてプレーする事が出来るかである。特にリーグ戦というプレッシャーの中で自分を見失ってプレーをすれば、その試合に負けるだけではなく、次に行われる味方の選手との試合までも影響が出てしまう。のたこの事に関連して「流れ」「勢い」がリーグ戦、団体戦にとても重要であることも感

三年 羽鳥 貴也

第二戦

本学1(D013)8上武大学
S115)8上武大学

第一戦の東京農業大学との試合が昨年と同様に雨のため4月3日までかかってしまった本学は、4月4日富士見にて上武大と対戦した。上武大はセレクトションをおこない、優秀な選手を数多く入部させ、毎年上部へと昇格してきている大学であった。まずダブルスからはいい、我々としては、3-0もしくは2-1をつけて午後のシングルスに勢いをつけてもちこみたかったのだが、3試合ともせりながら惜しいところで負けてしまった。三部昇格をめざしている我々には、もう後がなくなり、シングルスでは6-0で絶対に勝とうと気合を入れた。しかしシングルスもせりながら5敗してしまい結局1-8で敗れた。この上武戦ではファイナルセットにまでもちこまれた試合が6戦もあり、せりながら負ける試合が多

三年 太田 治

かった。せりながら負けてしまったのは我々が相手よりも精神的に弱かったのではないかと感じ



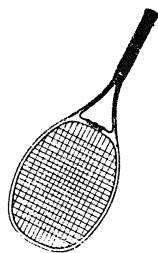
第三戦

本学7(D310)成城大学
S412)成城大学

昨年のリーグ戦と同様、初戦の東農大に7-2と圧勝したものの、2戦の上武大には1-8という大敗を喫してしまった。上武大の前評判は高く、おそらく一番の強敵であろうと思われていた。結果的には大敗であったが、競り合った内容の濃い試合が数多くあり、我々は、残り三試合全勝して入替戦に進むことを確信して第3戦の成城戦をむかえた。成城には9-0をつけ快勝できるという油断からか、初戦の東農大を敗ったときの勢いは感じられず、ダブルス3-0シングルス4-2計7-2という平凡な結果に終わってしまった。我々部員全員に少しの甘さがあったと思う。我々が昨年の春から一年間、毎日の練習で積み上げてきたテニスは、こんなものではない。立教魂をみせてやれ。

二年 出口 卓央

上智戦、千葉商戦と続くこの大切な二試合、ジャッジ、ポイラー、応援に全力を尽くすことを自分に誓った。そして我々の本来の力が発揮されれば絶対負けなど有り得ないと信じて、四谷の上智大学へと足を踏み入れた。



第1戦

Table with 6 columns: No.1, O, 立教大学, VS, 東京農業大学, No.1, O, 東京農業大学. Includes match results and a summary row: 7 { 複 2-1, 単 5-1 } 2

第2戦

Table with 6 columns: No.1, O, 立教大学, VS, 上武大学, No.1, O, 上武大学. Includes match results and a summary row: 1 { 複 0-3, 単 1-5 } 8

第3戦

Table with 6 columns: No.1, O, 立教大学, VS, 成城大学, No.1, O, 成城大学. Includes match results and a summary row: 7 { 複 3-0, 単 4-2 } 2

全国に展開する

人工芝の(室内)インドアコート

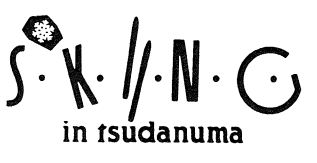


0775-63-7770

草津MIDテニスクラブ

〒525 滋賀県草津市野路町2349

日本初のオールシーズン屋内スキー場



スキーイング津田沼

支配人 高橋道男 〒275 千葉県習志野市津田沼1丁目23番30号 ☎0474-78-1111

総支配人 小西一三

会員制スポーツクラブ



のびやかな空間で、心を満たすひとときを。

スポーツプラザ アルカス 後援 〒534 大阪府都島区中野町5丁目13番4号 TEL (06)923-3001 FAX (06)923-3003

支配人 大田洋一

MIDスポーツ施設

アフター園内テニスクラブ



〒450 名古屋市中村区名駅南2-7-71

名古屋MIDテニスクラブ 名古屋駅より徒歩10分

お申し込み・お問い合わせはお電話に TEL 052-582-8623



大日本法令印刷株式会社

本社工場 長野市中御所町3-6-25

TEL (0262) 28-1113 (代)

支社工場 東京都港区西新橋3-6-10

TEL (03) 3434-8641 (代)

第4戦

立教大学 VS 上智大学						
複	No.1	○	相見・太田	7-6(6), 6-4	西岡・鈴木	
	2		千葉・曾我石	6-3, 4-6, 1-6	上野・舛田	○
	3		羽鳥・阿部	5-7, 3-6	望月・小泉	○
単	No.1		太田 治	4-6, 7-6(6), 2-6	小泉 一三	○
	2	○	羽鳥 貴也	7-6(5), 3-6, 6-3	西岡 玲緒	
	3		曾我石次郎	2-6, 2-6	舛田 壮司	○
	4		阿部 宏	4-6, 3-6	上野 昌哉	○
	5		千葉素久	5-7, 4-6	谷口 平	○
	6		相見典祐	1-6, 4-6	望月 康司	○
2 { 複単 1-2 / 1-5 } 7						

第5戦

立教大学 VS 千葉商科大学						
複	No.1		千葉・曾我石	1-6, 4-6	野村・菅	○
	2		相見・太田	2-6, 5-7	松丸・瀬能	○
	3	○	羽鳥・阿部	7-6(2), 7-6(3)	澤村・山本	
単	No.1		羽鳥 貴也	1-6, 2-6	松丸 弘和	○
	2		曾我石次郎	2-6, 2-6	瀬能 恭一	○
	3	○	太田 治	6-4, 4-6, 6-1	南 健治	
	4		千葉素久	3-6, 5-7	野村 元	○
	5		相見典祐	6-7(5), 5-7	長谷川周平	○
	6		阿部 宏	2-6, 2-6	澤村 知秀	○
2 { 複単 1-2 / 1-5 } 7						

入替戦

立教大学 VS 神奈川大学						
複	No.1		千葉・曾我石	6-7, 6-2, 3-6	豊口・藤川	○
	2	○	相見・太田	5-7, 6-0, 7-5	野崎・勝俣	
	3		羽鳥・阿部	2-6, 2-6	横田・山田	○
単	No.1		羽鳥 貴也	4-6, 0-6	豊口 亨	○
	2		太田 治	2-6, 0-6	藤川 浩二	○
	3	○	曾我石次郎	6-2, 6-4	勝俣 哲	
	4	○	千葉素久	4-6, 6-2, 6-4	横田 信彦	
	5		阿部 宏	3-6, 6-7(5)	山田 雄一郎	○
	6		相見典祐	6-3, 1-6, 4-6	野崎 剛	○
3 { 複単 1-2 / 2-4 } 6						

第4戦

本学2(D112)7上智大学
S115

二勝一敗で迎えた第四戦对上智戦の日がやって来た。上智大には、おとし三部の入替戦で四部に落とされ、去年も対抗戦で四対五と敗れている。しかも、我々は第二戦で上武大に惨敗を喫したため、我々の三部昇格のためには是非でも上智大に勝たなければならなかった。しかし、上智は我々を八対一で破った上武に四対五という接戦をしてきたため、かなりの苦戦も予想された。我々は、リーグ戦初の対東農戦の気合い、勢いをもう一度思い出し、全員一丸となって上智大を飲み込んでやることを試合前に誓った。

午前のダブルスは、我々のオーダーがはずれ、私のダブルスを逃したため一対一がたった。そのためシングルスは四本とらなければならぬ。我々は再び気合いを入れ直した。が、しか

し、結果は一对五、計二対七という大敗に終わった。太田と羽鳥以外の選手は、何故か自然なプレーが出来ず、実力を発揮出来なかったように見えた。この結果、選手を含め部員全員は悲観した。しかし、現実には我々の三部昇格への夢が閉ざされたわけではなかった。我々が対千葉商戦で九対〇をつけ、上智対成城戦で上智から五対四以下であれば、我々の三部昇格はある。しかし、その反面万が一我々が千葉商に敗れることがあれば五部の入替戦にかかる可能性もあった。この窮地に立たされた立教健児は、最後の三部昇格への夢に希望を持ち、心に火をつけたのだ。

三年 曾我石次郎

第5戦

本学2(D112)7千葉商科大学
S115

四月十四日、二勝一敗でリーグ戦第五戦対千葉商科大学戦が行われた。これに勝てばまちはいなく下部校との入替戦にはからず、今日、四部は混戦であり、ポイントによっては上部校との入替戦にかかる望みがあり、絶対に910で勝つという気持ちであった。

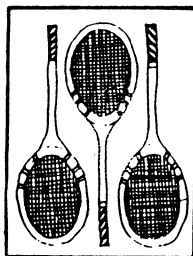
相手校はダブルスよりシングルスの方が強いとされていたので、ダブルスは絶対三本とれると考えていたが結果は二対二であった。

午後のシングルスは一本も与えられない状況になった。しかし、試合が進むにつれ我々の敗色は強くなっていった。誰もが最後まであきらめずに戦ったが、シングルスは一本しかとれず、217という結果に終わった。後は東農大对上武大の結果待

ちとなったが、日没で翌日に延期され、何ともわだかまりの残る感じを抱いていた。

翌日、上武大の負けるはずのない関東学生資格者のNo.1が116、116で負けたために、東農大にポイント数で並び、失セット数で負けたため、四部五位が決定した。

三年 青崎 琢也



入替戦

本学3(D112)6神奈川大学
S214

我々は、最終戦を終え、他校の結果次第で、下の入替戦にかかる可能性が出てきたのであった。それは、我々部員の期待とは逆に、本校は入替戦を迎えなければならなかった。我々はその時の一時的な落胆から立ち上がり、必ず勝つという意気込みで試合に臨んだのであった。

対する神大に関して、我々はほとんどデータがなかったが、ダブルス三本全部取るつもりで試合が始まった。しかし本校は思わぬ苦戦を強いられ、かろうじてダブルスNo.1だけを取ったという結果に終わった。そして、続いて行われたシングルスは、No.5・4・3から始まり、そこで本校は、気合いを見せ、そのうち二本を取り、タイに持ち込んだのであった。そこで全体の雰囲気もかなり盛り上がりを見せ、このまま行けるのではない

かと思ったが、五部から上がった勢いの前に我々は敗れてしまったのであった。

三部昇格を信じてこの一年間練習してきたわけだが、このような結果に終わってしまい、我々は言葉には表せない悔しさを味わった。この悔しさを忘れず、来年は全勝して四部に上がることを、この時、誰もが誓ったことであろう。

三年 小俣 光司

情報と文化の新しい流れを
創りつづけて90年



第一法規出版株式会社

本社 千107 東京都港区南青山2-11-17
TEL.(03) 3404-2251 (代)
支社 札幌/仙台/長野/名古屋/大阪/
広島/高松/福岡
営業所 沖縄

テニスの未来を演出する

フミカスポーツグループ

フミカテニスショップ

池袋店(西武百貨店8階)	☎(03)5992-8954
渋谷店(西武百貨店ロフト館地下1階)	☎(03)3462-3667
吉祥寺店(近鉄百貨店2階)	☎(0422)21-3331
品川店(品川プリンスホテル内)	☎(03)3447-3068
富士見ヶ丘店(井の頭線富士見ヶ丘駅)	☎(03)3335-7820

フミカテニススクール

相模園会場(京王線仙川)	☎(03)3307-9203	西武テニステック(西武池袋SMA館屋上)	☎(03)3988-2756
富士見ヶ丘会場(井の頭線富士見ヶ丘)	☎(03)3307-6776	スバ白金会場(港区白金台)	☎(03)3444-5811
高松会場(西武池袋線中村橋)	☎(03)3970-6766	永楽会場(豊島区目白)	☎(03)3986-8328
トムインドア会場(中央線豊田)	☎(0425)85-0201	市川会場(京葉線市川塩浜)	☎(0473)99-8383
横浜インドア会場(横浜線大口)	☎(045)401-5611	高井戸会場(京王線の頭線高井戸)	☎(03)3333-7842
		成城会場(小田急線成城学園)	☎(03)3483-1170

株フミカスポーツ本社

東京都杉並区高円寺北3-22-3

☎(03)5373-1561

OBの声

OBの声

秋元英晴先輩
(S54年卒)

大学卒業後、十数年が経ち、現役学生と接する機会も段々減って、特にこの数年は諸行事を含めて部に対してろくな協力もできなかつた事、大変申し訳なく思っております。

今年も久々にリーグ戦を見る事ができたのですが、五部降格という残念な結果に終り淋しい気持ちで一杯です。と同時に今年が立大テニス部にとって新たな気持ちで一からやり直すスタートの年になると確信しております。もちろん現在テニス部を取りまく環境はきびしく、そんな簡単に現在の周囲の状況が好転するとは思えません。ただ、現実には学生の中で一生懸命練習しているわけですから、現在の彼らが少しでもレベルアップするにはどうしたら良いかを再度考え直すべきだと思います。幸い現在のコーチングスタッフは総監督、監督の下、技術的にも精神的にも素晴らしい方達が揃っていると思います。このスタッフを中心に練習を見た上で部員個々の現在の技術・体格・体力・性格など色々な要素から部員と話し合いそれぞれに合った練習方法や指導方針を考えて行く事ができないでしょうか？

若手OBへの苦言

伊藤久幸先輩
(S57年卒)

若手OB諸君。君達は今、それぞれの場所で精一杯頑張っていることと思う。卒業して数年経ち、仕事が解かり始めて、忙しくなって来た人もいるだろう。この春入社したばかりで、仕事を覚えるのに掛り切りになってる人もいるだろう。そんな中で時間を作るといふ事は大変だと思ふ。

現役諸君に望むこと

増田哲也先輩
(H4年卒)

私が現役を引退してから早いもので2年が経つ。しかし、社会人となった今でも現役のつもりでいるし、今回の5部降格というニュースを聞いて正直非常に悲しかった。しかし、いつまでも落ちこんでいるわけにもいかず、現役諸君は来年に向けず、練習に取り組んでいこうと思ふ。絶対に自分がポイントをとるんだ。」この思いだけでバカのように前に出て行って立て続けに5ポイント連取。立教の勝ちが決まった。この時みんなが抱きあい、喜び、始めて味わううれし泣きというものを体験した。第4戦の筑波戦でもダブルス4-1、7-1、7-1で勝った後のシングルでファイナル3-1の勝利をものにした。何故かという試合が出来たのか。私とは全く自分に自信があった。当時の主将であった山田さんの練習を信じ、またそれ以外でも納得がいくまで練習をし、自信がないショットは試合では打たなかった。私だけではなくみんながそうだった。現役諸君には申し訳ないが、もっと練習に緊張感があり、覇気があった。みんな勝負に真剣だったし、1ポイント1ポイントにこだわりの練習でもリーグ戦と同じように、吠えていたし、ボールを追うような目をもっていた。

合同練習会

平成四年度の合同練習会は、十一月二十三日に行われました。残念ながら大学生は雨で秋季リーグの対立戦が延期したために日程が重なってしまい、不参加ということになってしまいました。

同立定期戦

毎年恒例となっている同立定期戦。今年も同志社を東京に招き、十一月十四日立教大学富士見グラウンドにて行われた。昨年度九月下旬に行われていたこの同立定期戦であるが、今年より関西学生テニスリーグが大幅に改革され、スケジュールが大幅に変更されたために、今年からの時期に行われることとなった。同志社が到着したその日は、一年ぶりの友達との再会で話はずみ、また楽しい思い出を作ることができた。しかし我が立教は、近年同立定期戦において黒星続きであり、しかも昨年は〇対九という屈辱的な大敗を喫していた。そのために、今年こそは何としても、という気持ちが強かった。



上野運輸グループ主要会社

創業 125 年

株式会社上野運輸商会

三光石油株式会社

オクサリス・ SHIPPING Inc

東邦海運株式会社

株式会社ワイ・エス・ケー

ウエノ・ストルト・タンカーズ Inc

上野ケミカル運輸株式会社

上野興産株式会社

株式会社ラック・コーポレーション

上野輸送株式会社

伊勢湾防災株式会社

上野ビルメンテナンス株式会社

上野石油倉庫輸送株式会社

上野マリン・サービス株式会社

日本ハウジング株式会社

旭日通産株式会社

中部マリン・サービス株式会社

京都サザンテニスクラブ

旭菱石油株式会社

西部マリン・サービス株式会社

上野システム開発株式会社



株式会社 建設工業社

〒150 東京都渋谷区渋谷3-27-13

TEL 03-3409-9511 FAX 03-3409-9516

営業種目

- 特許小宮山式 スプリンクラー装置
- 特許CEC式 屋内外自動消火栓
- 各種消火設備設計施工
- 自動火災報知設備設計施工
- 各種消防設備保守点検

営業分室 TEL 03-3445-4411 FAX 03-3445-4412

山形営業所 0236-31-3103 0236-31-3153

仙台営業所 022-273-4812 022-271-9634

横浜出張所 045-316-7531 045-316-7532

大阪店場 06-864-4532

工 場 0482-22-5870

32年卒 小宮山 和 知

一年を振り返って

主将 相見 典祐

五月八日の交代替をもって我々四年幹部は引退しました。就戦線はもうすでに始まっているのですが、何やら気が抜けてしまっただけの切り替えができていない状態です。

時の経つのは早いもので、私が初めて大学の練習に参加した時、浪人明けということもあって一時間も打っていないうちに両足が凍ってしまった、四年生であつた平井さんに焼酎でマッサージをしていただいた時から三年が経過したとは思えません。そして三年間のうちで一番印象深い年は、やはり最後の幹部だった年で、この年には楽しかったこと、つらかった事が数多く、大変充実した年でした。我々四年生は四人いますが、そのうちの一人が学連で仕事をしている為、三人で部を運営してきたのですが、人数的なバランスが良くなかった事が少々やりづらかったです。

今年は何回のリーグ戦の主力メンバーだった四年生が四人抜けてしまったので大幅に戦力ダウンし、このことを克服するために努力して来たのですが、私は「お互いが相手を強くする」という考えで常に声をかけ合い、励まし合つてやるように心がけました。夏合宿では元気の良さでは例年になく盛り上がりで、その結果、秋季リーグでは良い手ごたえを感じ、春のリーグ戦へのステップとなりました。春合宿では監督に練習メニュー等のアドバイスをしていただき、体のきれが良くなり、ストロークも深く打てるようになり、全員が一段と進歩し、自信につながりました。

本番のリーグ戦では結果的には最悪の結果に終わってしまつたわけですが、二勝し他の負け試合も内容的には惜しいものでした。ただ、やはり立教の詰めが甘さがまだ克服できていないことを実感しました。来年は今年同様の大きな失敗を大きな成功の糧として前進してほしいと思います。OBの皆様、これからも

現役の御指導、御支援の程宜しくお願い申し上げます。

私はこの一年間主将として人の上に立つことの難しさを知り、また、OBの方々、同輩、後輩からとても多くの大切な事を学ぶことが出来ました。

最後に、OBの皆様、暖かい御支援、御指導頂きありがとうございます。

本年に向けて

新主将 千葉 素久

本年度主将を務めさせて頂くことになりました。OBの皆様今後一年間、宜しくお願い申し上げます。

昨年度は暖かい御支援、御協力、誠にありがとうございます。深く感謝しております。御期待に御答えすることができず五部降格という記事をこのARTに掲載しなければならぬことを、新幹部をはじめチーム全員で深く反省している次第です。この二年間私は下級生として部で活動してまいりました。弱体化が目に見える中、先輩方はリーグ戦を目標に様々な努力と変革を試みてきたように思えます。結果は出なかったものの何かを変えなければならぬ状況に追い込まれ、実行していった行動力は私も受け継いでゆきたいと思っております。

私達が何を覚えてゆかなければならないかということですが、私がまず考えている事は、例年のように目標を一年後に置かず、五年後さらには六年後を考えてゆくという事です。私達は今年の昇格については常に考えてきたとは思いますが、部の目標として掲げられているものは王座優勝です。それを口にするには私達は技術はおろか、精神力、体力、練習内容において不足しているものが多すぎます。しかし立教テニスの歴史にかつてそれらが不足なく存在していません。過去の栄光を再び取り戻す第一歩。その基礎となるものを一からつくり直さねばと思っております。

練習内容については、これが最も早く一母校に近づけるもの

だと思いません。現在の良い点は残し、不足していると思う点は上部校をはじめ他のテニスに關連する専門的な環境から取り入れてゆき、バリエーションを増やし、部の試合に対する考え方の幅を広げてゆきたいと考えております。

体力の強化についても、それを大学のトップレベルに到達させることは今年一年間でも実現可能だと思えます。持久力、瞬発力がいかにすれば効率よく強化されるかを科学的に最新の情報をもとに考えてゆき、一部においてでも通用するようなトレーニングの習慣を確立してゆきたいと思っております。

部活動において最もないがしろにされがちなのが精神面です。しかしこれは勝負を左右する上で技術以上に重要な要因だと思えます。どのようにすればよいのかと考へた時、正直一番戸惑うのがこの面です。私としてはこれを単なる生まれつき備わったもの、練習や試合で自然に育つてゆくものと簡単に考えず、体力や技術と同様にトレーニングや専門的な勉強によって強化してゆきたいと思っております。

技術に関しては各々の持っている力、やる気、さらには練習内容をどこまで良化させられるかに賭かっていると思えます。私は部員がこれに対し食欲がなくなるような環境をつくり、各々の積極性を生かせるような柔軟性を常に考えながら行動してゆきたいと思っております。

これら以外にも考へなければならぬ点は数多くあると思えます。しかし私が勝手に述べてきて頂いたことも含め全ての点においてOBの皆様の御支援なしには達成することができません。私達がOBの皆様をはじめ両親、学校、先生方その他多くの支えによりテニスができることを認識し、テニスに対しても謙虚な気持ちを持つことを忘れることなく練習に励みたいと思っております。OBの皆様の御期待に背いてばかりの我々ですが、必ずや栄光を取り戻さんと「一部へ向けてのスタートの年」となるよう努力してゆくつもりで

卒業生紹介

○金子 誠 主将

もつた試合になると本領を発揮する金子さん。左腕から繰り出されるショットはしっかり我々の目に焼き付いています。主将として我々を力強く、時には優しくリードしてきて下さいました。

○深沢 伯亮 主務

コートから左へボールを追いかけるあの脚力、敵を翻弄するあの声は深沢さんの専売特許でした。主務とレギュラーを完ぺきに成し遂げられたのはさすがの一言です。

○保泉 敦 副将

勝つて欲しい試合に必ずと言っていいほど勝ってくれる保泉さん。劣勢になればなるほど実力を発揮し試合の流れも変えてしまふ精神力は応援する者を感動させて下さいました。

○大須賀 将徳

部活のあらゆる所で気を配り、後輩の指導からレギュラーへのアドバイスまで、その厳しい視線の中に優しさがキラリ光っていました。

○片岡 聡

個性的なストロークから繰り出されるトリッキーなショットは見ている者を唖らせるものがありました。普段とコートの上での雰囲気はまったく違うのが魅力的でした。

○青木 理子 女子マネ

女子マネージャーとして我々の手となり足となってくださり、またその温かい眼で我々を見守って下さいました。

○常沢 華子 女子マネ

その名の通りテニス部の華でした。コートに来て下さるだけでコートが明るくなりました。

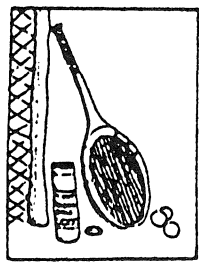
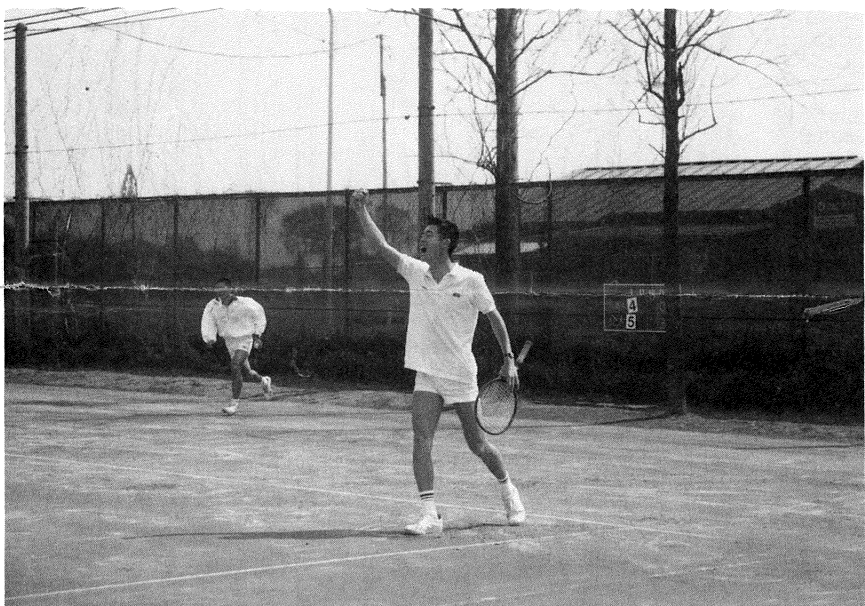
明立定期戦

毎年恒例の明立定期戦が、今年も明治大学八幡山グラウンドにて行われた。雨天のため、試合開始が午後からとなったが、本学は緊張感を持続させて試合に臨んだ。先の同立定期戦では敗れたものの、内容的に良くて本学はこの明立定期戦に手ごたえを感じていた。

まず、試合はダブルスから行われた。本学はダブルスで○対三という結果に終わったが、部員全員が力を合わせてシングルは勝つと気持ちが高めていった。シングルスは日没のため二試合が中止となり、一対三という結果になり、合計一対六で明治大学に敗れた。

本学にとってこの明立定期戦は非常に大きなものであった。なぜなら本学は二部校の明治大学を相手にすばらしい試合をし、リーグ戦に向けて大きな自信となったからである。

二年 松本俊一郎



洋風居酒屋バー

楽喰家「椿三十郎II」

おいしいお料理と種類豊富なお酒がリーズナブルに楽しめます。

10~50名様までパーティー受け付け致します。

●営業時間 PM6:00~AM4:00

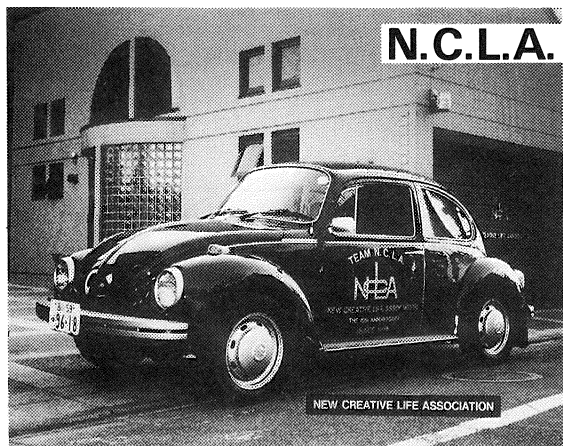
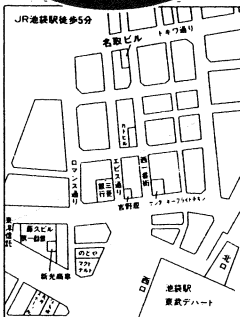
●年中無休 第一日曜日AM12:00迄

豊島区西池袋1-40-5 名取ビル3F TEL03-5951-3355

「椿三十郎」(原宿店)

渋谷区神宮前4-31-11 原宿TKビルB1F TEL 03-3408-9494

池袋西口とさむらいそばにオープン



N.C.L.A. SPORTS

N.C.L.A. SPORTS N.C.L.A. NEW CREATIVE LIFE ASSOCIATION YOUR BEST PARTNER FOR CREATIVE SPORTS

オリジナルウェア充実のラインアップ ウォームアップ・トレーナーベスト・Tシャツ等10種類販売・受付中、詳しくは下記TEL下さい。 東京都武蔵野市吉祥寺本町2-10-12 グリーンハウス伊勢丹2階 TEL. 0422(20)3858 FAX. 0422(20)3859



OPEN/10:30A.M.~8:30P.M. 祭日10:00A.M.~7:30P.M. CLOSE/日曜(祭日を除く)

立教大学体育会庭球部名簿

学年	学部	学科	役職	氏名	出身校	〒	住所	☎
			部長	栗原謙二		171	豊島区西池袋2-25-10-106	03-3988-5071
			総監督	小西一三		464	名古屋千種区千代ヶ丘1-107-1005	052-773-3402
			監督	倉光 哲		168	杉並区宮前3-30-8	03-3335-7925
4	法	法		相見典祐	県立鎌倉	252	藤沢市遠藤1098-4	0466-87-2340
	社	観光		浦邊雅庸	八代学院	352	新座市東3-12-23-201	0484-87-3063
	法	国比		後藤 孝	立 教	177	練馬区南田中1-4-18	03-3996-9408
	経	経済		二塚圭介	立 教	350	川越市脇田新町16-1-312	0492-45-4604
3	経	経済	主 将	千葉素久	立 教	177	練馬区富士見台4-22-3	03-3970-0747
	文	英米	副 将	羽鳥貴也	立 教	201	狛江市中和泉4-5-20	03-3489-7002
	法	法	副 将	原 哲也	立 教	178	練馬区西大泉1-26-11	03-3922-9878
	文	キリ教	主 将	中村純也	県立泰野	259-11	伊勢原市高森1540-14-204	0463-94-8626
	社	観光	会 計	宮本匡彦	立 教	110	台東区池之端2-5-34	03-3828-6078
	法	法		青崎琢弥	立 教	141	品川区上大崎3-1-17	03-3441-9819
	社	産関		太田 治	都立石神井	167	杉並区上荻4-14-31	03-3396-1900
	社	社会		小俣光司	立 教	155	世田谷区代沢5-36-12	03-3414-2180
	経	経営		酒本大輔	都立青山	157	世田谷区成城4-18-15	03-3482-2343
	法	国比		曾我石次郎	立 教	272	市川市市川1-13-12	0473-23-4356
2	社	社会		中川孝博	海 城	353	志木市上宗岡1-4-69	048-472-6171
	理	化学	学 連	河村貴史	専修大松戸	271	柏市柏の葉3-3-13	0471-33-5338
	理	物理		出口卓央	県 立 春日部東	344-01	北葛飾郡庄和町米島261-58	048-746-8599
	社	社会		保戸塚哲也	立 教	176	練馬区豊玉南3-18-16	03-3992-1696
1	経	経済		松本俊一郎	P. I. S. M.	201	狛江市東和泉3-14-3-306	03-3480-7579
	法	法	副 務	山崎雄一郎	県立薬園台	274	船橋市三咲8-3-3	0474-49-0841
	経	経済		阿部 宏	立 教	175	板橋区徳丸1-11-19-102	03-5398-1446
	社	観光		北村泰三	立 教	145	大田区南雪谷5-18-15-302	03-3748-5954
	法	法		神藤浩史	立 教	203	東久留米市氷川台1-19-2	0424-75-4370
3	経	経営		高橋洋輔	都立三田	144	大田区仲六郷3-23-13	03-3731-8431
	理	物理		若狭信治	国学院 久我山	214	川崎市多摩区寺尾台1-4923-9	044-955-1382
	法	国比	女子マネ	小宮美穂	捜真女学校	235	横浜市磯子区栗木1-3-6	045-772-0633
文	英米	鈴木しおみ		吉祥女子	176	練馬区豊玉上1-15-6-305	03-3948-6818	
2	法	法		野口かさね	古河第三	306	古河市宮前町10-15	0280-22-7301
	経	経営		新沼水穂	浦和明星	350	川越市市場2467-24	0492-32-3448
	文	キリ		山本純子	国学院	123	足立区新田1-2-9	03-3911-9657

平成五年度 新幹部紹介

主将・千葉 素久
03(3970)0747
副将・羽鳥 貴也
03(3489)7002
副将・原 哲也
03(3922)9878
主務・中村 純也
0463(94)8626
会計・宮本 匡彦
03(3828)6078
副務・山崎雄一郎
0474(49)0841
現役一同、日々一段上のテニスを目指して努力していきますので、OB諸兄の日頃より一層の御指導、御鞭撻の程何卒宜しくお願い申し上げます。

新入生紹介

経済学部 経済学科
一年 阿部 宏
僕が本格的にテニスを始めたのは高校の時でした。そして高三の引退の頃には体育会硬式庭球部に入ることを決めていました。高校三年間を振り返って、僕は一生懸命にやっていたと確信していました。しかし三月の大学の合宿に参加し、先輩方の姿を見て、これからは四年間は、後で絶対に後悔しないよう頑張りますので宜しくお願いします。

社会学部 観光学科
一年 北村 泰三
僕がテニスを本格的に始めたのは高校に入ってからでした。高校では思うようにのびず、ずっとくやしいおもいをしていました。自分は精神的に弱いのがとても目立ち、それによって自暴自棄になっていくというパターンのくりかえしでした。だから、大学では技術面は言うまでもなく、精神面の向上を目指しがんばっていました。総勢五人ととても少ない一年ですが、それぞれライバルであり、またそれと同時に支えとなっていてこれからの日々を過ごしていこうと思っています。

法学部 法学科
一年 神藤 浩史
僕は最初、テニスサークルに入りました。しかしサークルの練習は人数が多いため、一日に十分も打てないという状態でした。高校で三年間テニス一筋でやってきた僕にとって、サークルでは下手になるのは目に見えていたので、体育会に入りました。体育会の練習に出て実感したことは、高校でのテニスをやっていては絶対に勝てないということでした。体力、技術、精神力の向上を目標として頑張ります。先輩方、どうぞ宜しくお願いします。

経済学部 経営学科
一年 高橋 洋輔
私が初めて見た大学テニス、それはリーグ戦でした。レギュラー、ポスター、応援の方々が立教大学の名のもとに一丸となり戦う姿を見て、自分が高校時代にどんなにだらけたテニスをしていたかがよく判りました。体育会に入部したからには真剣なテニス、負けないテニスを目標に日々努力します。温かく、厳しいご指導を宜しくお願いします。

理学部 物理学科
一年 若狭 信治
今、僕の心は「絶対にやっやるぞ」という考えでいっぱいですが、少しだけ初心者なので心配かもしれないという感じですが、しかし、中高と軟庭をやっていた、インターハイに行くことができなかったという、くやしさを果たすために体育会に入ろうと決意しました。なので「やっやるぞ」という意志は、とても固いです。そしてもちろん目標はインターハイに出場してみせることです。今は、足手まといになってしまったりしていますが、いつか必ず立教テニス部の役にたつてみせますから、よろしくお願ひします。

編集後記

この度ART第10号を発刊に際しまして、大変お忙しいところ原稿をお願いした先生方・OB諸兄、さらに毎回広告を御協力して下さるOBの方々、誠にありがとうございます。

今年は伊藤謙哉先生が部長を勇退され栗原先生が引き継がれました。伊藤先生の部長生活最後の年を良い結果で迎えられず現役一同大変申しわけなく思っております。21年間庭球部長としてまた体育会会長として我々をひっぱって下さいまして本当にありがたく思っております。

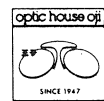
来年こそは明るい記事をお届けできます様、我々一同奮起いたしますので何卒御指導の程宜しくお願い致します。

N A K A J I M A

REAL ESTATE

中島毛織株式会社
中島総業株式会社
株式会社ユキ・ジャパン
〒374 群馬県館林市大手町7-20
TEL 0276-72-0420
FAX 0276-73-8175

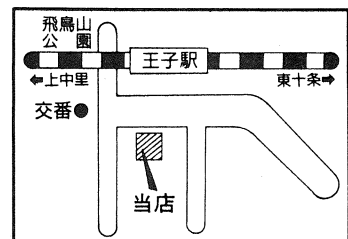
G R O U P



アイファッションと難しいメガネの専門店

王子メガネ

〒114 東京都北区王子1-9-1 電話 3913-1549



(各種コンタクトレンズ取扱っております)